

# ***KillTest***

***Mejor calidad Mejor servicio***



## ***Examen***

<http://www.killtest.es>

***Renovación gratuita dentro de un año***

**Exam** : **70-270J**

**Title** : Installing, Configuring, and  
Administering Microsoft  
Windows XP Professional

**Version** : DEMO

1、あなたは、会社のデスクトップ管理者です。会社のネットワークには、RIS サーバー、DHCP サーバー、DNS サーバーがそれぞれ 1 台あります。

CD-ROM ドライブのない 1 台のコンピュータに Windows XP Professional をインストールする必要があります。このコンピュータは、次のような構成になっています。

Pentium III 1 GHz プロセッサ  
5 GB のハード ディスク 1 台  
128 MB のメモリ  
モデム (1 番目の PCI スロットに搭載)  
イーサネット カード (最後の ISA スロットに搭載)

RIS 起動可能フロッピー ディスクを使用して、このコンピュータに Windows XP Professional をインストールしようとしていますが、RIS サーバーに接続できません。

何をすべきですか。

- A.イーサネット カードを最初の ISA スロットに移動する。
- B.イーサネット カードを取り外し、PXE 対応のイーサネット カードに交換する。
- C.RIS サーバー上の RIS イメージを共有する。ネットワーク起動可能フロッピー ディスクを作成する。このフロッピー ディスクを挿入し、Windows XP Professional を共有からインストールする。
- D.RIS 起動可能フロッピー ディスクのルート ディレクトリに NDIS ネットワーク ドライバを配置する。このフロッピー ディスクを使用して RIS サーバーに接続する。

答え : B

2、あなたは、会社のデスクトップ管理者です。Susan という名前の従業員が使用するコンピュータの C ドライブに、Windows XP Professional のクリーン インストールを正常に実行しました。

Susan はソフトウェア開発者です。Susan は、自分のコンピュータをデュアルブート構成にして、Windows XP Professional と Windows 2000 Professional のいずれかを使用できるようにしたいと考え、G ドライブに Windows 2000 Professional をインストールしました。

Windows 2000 Professional のインストール後、Susan はコンピュータを再起動し、Windows XP Professional の起動を選択しました。Windows XP Professional の起動が始まりましたが、次のエラー メッセージが表示されます。資料にもこれを示します ([資料] ボタンをクリックしてください)。

"次のファイルが存在しないかまたは壊れているため、Windows 2000 を起動できませんでした:

WINDOWS SYSTEM32 CONFIG SYSTEM"

しかし、Susan がコンピュータを再起動すると、Windows 2000 Professional を正常に起動することができます。

Susan のデュアルブート構成を正常に機能させる必要があります。Susan のコンピュータを起動し、Windows 2000 Professional の起動を選択しました。

次に何をすべきですか。

- A.NTLDR ファイルと Ntdetect.com ファイルを Windows XP Professional CD-ROM の i386 フォルダから、C ドライブのルート ディレクトリにコピーする。
- B.NTLDR ファイルと Ntdetect.com ファイルを Windows XP Professional CD-ROM の i386 フォルダから、G ドライブのルート ディレクトリにコピーする。
- C.最新のバックアップから C:\Windows\System32\Config\System ファイルを復元する。
- D.最新のバックアップから G:\Windows\System32\Config\System ファイルを復元する。

答え : A

3.あなたは、会社の営業部門のデスクトップ管理者です。Katrin は営業部門のユーザーです。Katrin のコンピュータを Windows 2000 Professional から Windows XP Professional にアップグレードする必要があります。

Philippe はネットワーク管理者です。Philippe は以前に、更新済みセットアップ ファイルをダウンロードし、Server1 というサーバー上にある、Updates という名前の共有フォルダ内に格納しました。これらの更新済みセットアップ ファイルを使用して、Philippe は複数のコンピュータを正常にインストールしています。

これらの更新済みセットアップ ファイルが、アップグレード時に Katrin のコンピュータに自動的にインストールされるようにする必要があります。セットアップを開始するには、どのコマンドを実行しますか。

- A. Winnt32.exe /dushare:\\server1\updates
- B. Winnt32.exe /copydir:\\server1\updates
- C. Winnt32.exe /duprepare:\\server1\updates
- D. Winnt32.exe /copysource:\\server1\updates

答え : A

3.あなたは、会社の営業部門のデスクトップ管理者です。現在 Windows 98 を実行している 1 台のコンピュータに、Windows XP Professional をクリーン インストールする必要があります。

インストールを開始したところ、テキストベースのセットアップ部分は正常に完了しましたが、GUI ベースのセットアップが始まる前に、コンピュータが応答しなくなりました。調査の結果、デバイス ドライバに問題があることがわかりました。

問題を起こしているデバイスを識別する必要があります。何をすべきですか。

- A. Boot.ini ファイルを修正して、/fastdetect スイッチを含める。
- B. Boot.ini ファイルを修正して、/sos スイッチを含める。
- C. /dudisable スイッチを使用して、セットアップを再起動する。
- D. /dushare スイッチを使用して、セットアップを再起動する。
- E. コンピュータを再起動する。回復コンソールから、ワトソン博士のログを読み取る。
- F. コンピュータを再起動する。回復コンソールから、Comsetup.log ファイルを読み取る。

答え : B

4.あなたは、会社の営業部門のデスクトップ管理者です。会社のネットワークには、1 台の RIS サーバーがあります。

SCSI ディスク サブシステムを搭載した 1 台のコンピュータに Windows XP Professional をインストールする必要があります。Windows XP Professional CD-ROM からコンピュータを起動してインストールを開始しましたが、セットアップ中に、Windows XP Professional のインストール先ディスクが見つからないと表示されました。

RIS 起動可能フロッピー ディスクを使用してコンピュータを起動しても、同じ結果になりました。何をすべきですか。

- A. RIS 起動可能フロッピー ディスクのルート ディレクトリに応答ファイルを追加する。
- B. RIS 起動可能フロッピー ディスクを使用してコンピュータを起動し、RIS を使用してセットアップを実行する。
- C. RIS 起動可能フロッピー ディスクのルート ディレクトリに SCSI コントローラ ドライバを追加する。

D.RIS 起動可能フロッピー ディスクを使用してコンピュータを起動し、RIS を使用してセットアップを実行する。

E.Windows XP Professional CD-ROM からコンピュータを起動し、セットアップを実行する。

F.セットアップの開始後、フロッピー ディスク上の応答ファイルを指定する。

G.Windows XP Professional CD-ROM からコンピュータを起動し、セットアップを実行する。

H.セットアップの開始後、フロッピー ディスク上の SCSI コントローラ ドライバを指定する。

I.Windows XP Professional CD-ROM からコンピュータを起動し、セットアップを実行する。

J.セットアップの開始後、フロッピー ディスク上の適切な HAL を指定する。

答え : D

5.あなたは、会社のデスクトップ管理者です。社内の新しいコンピュータに対する Windows XP Professional の展開の自動化を担当しています。現在、ディスク イメージのテストに使用する予定の 1 台の Windows XP Professional コンピュータを準備しています。

このテスト用コンピュータに Windows XP Professional をインストールし、Sysprep ユーティリティを実行しました。次に、サードパーティ製のソフトウェア パッケージを使用してディスク イメージを作成しました。このディスク イメージを新しいコンピュータに適用し、コンピュータを再起動しました。コンピュータは、Windows XP Professional のインストールを完了する代わりに、[Windows へようこそ] プログラムを開始し、追加のセットアップ情報の入力を要求してきました。

多数のコンピュータを展開する予定なので、追加のユーザー操作なしにディスク イメージを適用できるようにする必要があります。何をすべきですか。

A.ネットワークベースの RIS サーバーを使用して、ディスク イメージを新しいコンピュータに適用する。

B.テスト用コンピュータで Sysprep -factory コマンドを実行する。サードパーティ製のソフトウェアを使用して、ディスク イメージを再作成する。

C.セットアップ マネージャを使用して Sysprep 応答ファイルを作成する。応答ファイルをフロッピー ディスクにコピーし、ディスク イメージの適用時にそのフロッピー ディスクをコンピュータに挿入する。

D.Unattend.txt 応答ファイルを作成する。このファイルをテスト用コンピュータ上の

C: Winnt System32 フォルダにコピーする。Sysprep ユーティリティを実行し、サードパーティ製のソフトウェアを使用してディスク イメージを再作成する。

答え : C

6.あなたは、ある支社のデスクトップ管理者です。この支社のネットワークは単一のネットワーク セグメントで構成されていて、その中に 1 台のドメイン コントローラ、1 台の DHCP サーバー、10 台の Windows 2000 Server コンピュータ、50 台の Windows 2000 Professional コンピュータがあります。すべてのサーバーとクライアント コンピュータは、会社の Active Directory ドメインのメンバです。支社用に、新しいクライアント コンピュータを 50 台購入しました。新しい各クライアント コンピュータには、PXE 対応ネットワーク アダプタが内蔵されています。あなたは、支社のネットワーク上にある Windows 2000 Server コンピュータの 1 台に RIS をインストールして構成し、この Windows 2000 Server コンピュータ上で Windows XP Professional の RIS イメージを作成しました。

新しいクライアント コンピュータを支社のネットワークに接続して、各コンピュータの電源を入れたところ、PXE ブート サーバーに接続できないことを示すメッセージが各コンピュータで表示されました。あなたは、RIS サーバーがネットワークに接続されていることを確認しました。

新しいクライアント コンピュータが RIS サーバーに接続し、Windows XP Professional のインストールを開始できるようにする必要があります。何をすべきですか。

- A.RIS サーバーを承認するよう、ドメイン管理者に依頼する。
- B.Everyone グループに、RIS イメージに対する "許可 - 読み取り" の NTFS アクセス許可を割り当てる。
- C.RIS をドメイン コントローラにインストールする。RIS イメージをドメイン コントローラにコピーする。
- D.DHCP サーバーに RIS サーバー用の予約を追加する。

答え : A

7.あなたは、会社のデスクトップ管理者です。50 台の新しいコンピュータに Windows XP Professional を展開する必要があります、完全に自動化されたインストール プロセスを使用したいと考えています。新しいコンピュータはそれぞれ、1 台の 20 GB ハード ディスク、1 台の CD-ROM ドライブ、1 台のフロッピー ディスク ドライブで構成されており、ネットワーク アダプタ カードは搭載されていません。

あなたは、会社の標準的なインストール設定を指定し、それらを応答ファイルに保存しました。

Sysprep ユーティリティを使用して、展開に使用するソース コンピュータを準備しようとしています。何をすべきですか (正解はそれぞれ解決策の一部です。該当するものを 2 つ選んでください)。

- A.応答ファイルを C: Windows System に配置する。
- B.応答ファイルを C: Windows System32 に配置する。
- C.応答ファイルを C: Sysprep に配置する。
- D.Sysprep.exe と Setupcl.exe を C:\Windows\System に配置する。
- E.Sysprep.exe と Setupcl.exe を C:\Windows\System32 に配置する。
- F.Sysprep.exe と Setupcl.exe を C:\Sysprep に配置する。

答え : C、F

8.あなたは会社のヘルプ デスク技術者で、すべてのクライアント コンピュータへの Windows XP Professional の展開プロセスを進めています。

Pierre のポータブル コンピュータを Windows 98 から Windows XP Professional にアップグレードしました。アップグレード後、古いソフトウェア アプリケーションのいくつかが正常に動作しなくなったと Pierre から報告がありました。また、コンピュータのハードウェア デバイスの 1 つは Windows XP Professional で現在サポートされていません。Pierre は、Windows 98 および使用するすべてのアプリケーションを再インストールし、コンピュータを正常に使用できるようにすることを要望しています。コンピュータ上のすべてのアプリケーション、ドキュメント、個人データを保持したまま、Pierre のコンピュータをアップグレード前の状態に復元する必要があります。また、作業の実行時間も最小限に抑えたいと考えています。

何をすべきですか。

- A.Pierre のドキュメントと個人データをネットワーク上の共有フォルダにコピーする。
- B.Windows 98 と Pierre のアプリケーションを再インストールする。
- C.ドキュメントと個人データを、Pierre のコンピュータ上にあるマイ ドキュメント フォルダにコピーする。
- D.Pierre のコンピュータで、Windows 98 インストール CD から Setup.exe を実行する。
- E.Pierre のコンピュータで、プログラムの追加と削除ウィザードを使用して、Windows XP Professional のインストールの項目を削除する。

F.Pierre のコンピュータで、サードパーティ製ディスクイメージング ソフトウェア ユーティリティを使用して、Windows 98 と Pierre のアプリケーションを含むディスク イメージを適用する。

答え : C

9.あなたは、会社のデスクトップ管理者です。Windows 98 コンピュータを Windows XP Professional にアップグレードする必要があります。Windows 98 は、C: Win98 フォルダにインストールされています。アップグレード後も、このコンピュータのアプリケーションと設定が維持されるようにする必要があります。

Windows XP Professional CD-ROM をコンピュータに挿入して、コンピュータを再起動したところ、セットアップのテキストベースの部分が表示されました。画面に表示されたテキストは、Windows XP Professional が C: Win98 フォルダではなく、C: Windows という名前のフォルダにインストールされる予定であることを示しています。

Windows XP Professional が既存の Windows 98 のインストールをアップグレードするようする必要があります。何をすべきですか。

A.C: Win98 フォルダを C: Windows という名前に変更する。

B.テキストベースのセットアップのインストール設定を変更し、Windows XP Professional が C: Win98 フォルダにインストールされるようにする。

C.Windows 98 を使用してコンピュータを再起動する。次に Windows XP Professional CD-ROM をコンピュータに挿入し、CD-ROM からセットアップを実行する。

D.Windows XP Professional CD-ROM を使用して 1 セットのセットアップ フロッピー ディスクを作成する。セットの 1 枚目のフロッピー ディスクを使用してコンピュータを再起動し、セットアップを起動する。

答え : C

10.あなたは、会社の営業部門のデスクトップ管理者です。Susan は営業部門のユーザーです。Susan のコンピュータでは現在、Microsoft Windows NT Workstation 4.0 が動作しています。Susan は、Windows NT Workstation のみに対して互換性があるレガシ アプリケーションを使用しています。

あなたは、Susan のコンピュータに Windows XP Professional をインストールし、デュアルブート構成をセットアップして、Susan が Windows XP Professional と Windows NT Workstation のいずれかを使用できるようにしたいと考えています。

Susan のコンピュータには C ドライブと G ドライブの 2 台のハード ディスクがあります。G ドライブに Windows XP Professional をインストールしましたが、インストール後、Windows NT Workstation が利用できなくなったと Susan から報告がありました。

Susan のコンピュータで両方のオペレーティング システムを利用できるようにする必要があります。何をすべきですか。

A.Windows XP Professional CD-ROM をコンピュータに挿入する。

B.Sfc.exe /scannow コマンドを実行する。

C.Windows XP Professional CD-ROM をコンピュータに挿入する。

D.Winnt32.exe /cmdcons コマンドを実行する。

E.MS-DOS ブート可能フロッピー ディスクを使用してコンピュータを起動する。

F.Attrib.exe -r -h -s c:\bootsect.dos コマンドを実行する。

G.Windows XP Professional CD-ROM を使用してコンピュータを起動する。

H.回復コンソールから Bootcfg /rebuild コマンドを実行する。

答え : D

11.あなたは、会社のヘルプ デスク技術者です。すべての従業員は **Windows XP Professional** コンピュータを使用しています。

**Philippe** という営業部員から、上司から受け取ったリムーバブル ディスク ドライブ カートリッジ上のファイルを編集できないと報告がありました。カートリッジ上のどのファイルやフォルダを開こうとしても、"アクセスが拒否されました" というエラー メッセージが表示されます。**Philippe** の上司は、現在オフィスにいません。

あなたは、自分のコンピュータのリムーバブル ドライブにこのカートリッジを挿入しましたが、ファイルやフォルダにアクセスしようとすると、同様に "アクセスが拒否されました" というエラー メッセージが表示されます。

**Philippe** の上司に電話したところ、カートリッジの内容に対するアクセスを **Philippe** のみに許可するよう依頼されました。ただし、上司は **Philippe** がカートリッジの内容のアクセス許可を変更することは防ぎたいと考えています。

何をすべきですか (正解はそれぞれ解決策の一部です。該当するものを 2 つ選んでください)。

- A.管理者として、ファイルとフォルダの所有権を取得する。
- B.管理者として、ファイルとフォルダに対する "許可 - フル コントロール" アクセス許可を、C.あなたのヘルプ デスク ユーザー アカウントに割り当てる。
- D.ファイルとフォルダに対する "許可 - 変更" アクセス許可を **Philippe** に割り当てる。
- E.ファイルとフォルダに対する "許可 - フル コントロール" アクセス許可を **Philippe** に割り当てる。
- F.ファイルとフォルダに対する "許可 - 所有権の取得" アクセス許可を **Philippe** に割り当てる。

答え : A、C

12.あなたは、会社のデスクトップ管理者です。会社のネットワークは、単一の **Active Directory** ドメインで構成されています。すべてのクライアント コンピュータで **Windows XP Professional** が動作しています。

**Bruno** はグラフィック部門のユーザーです。**Bruno** は自分のコンピュータで、**book** という名前の新しい共有フォルダを作成しました。**book** フォルダには、さまざまなアプリケーションで使用されるカスタムテンプレートが格納されます。**book** フォルダに対するアクセス許可は次の要件を満たす必要があります。

ユーザーは、**book** フォルダとフォルダ内のすべてのファイルにアクセスできる。

ユーザーは、新しく作成したテンプレート ファイルを **book** フォルダに追加できる。

ユーザーは、**book** フォルダ内のどのファイルも削除できない。

**Bruno** は、次の表に示すように **book** フォルダのアクセス許可を構成しました。

グループ	NTFS フォルダ アクセス許可	共有フォルダ アクセス許可
Everyone	許可 - 読み取り	許可 - 読み取り
Users		許可 - 変更

グラフィック部門のユーザーから、**book** フォルダにファイルを追加できないと報告がありました。この問題を解決するには、何をすべきですか。

- A. **book** フォルダに対する **NTFS** アクセス許可を変更し、**Everyone** グループに "許可 - 変更" アクセス許可を割り当てる。

- B. book フォルダに対する NTFS アクセス許可を変更し、Users グループに "許可 - 読み取り" および "許可 - 書き込み" アクセス許可を割り当てる。
- C. book フォルダに対する共有フォルダ アクセス許可を変更し、Everyone グループに "許可 - 変更" アクセス許可を割り当てる。
- D. book フォルダに対する共有フォルダ アクセス許可を変更し、Users グループに "許可 - 読み取り" および "許可 - 書き込み" アクセス許可を割り当てる。

答え : B

**13.**あなたは、会社の営業部門のデスクトップ管理者です。営業部門の各 Windows コンピュータでは、Windows XP Professional とサードパーティ製インターネット ブラウザが動作しています。

Carmen は営業部門のユーザーです。Carmen のコンピュータには、C ドライブと G ドライブの 2 つのパーティションを格納している 1 台のハード ディスクがあり、どちらのパーティションも FAT32 形式でフォーマットされています。Carmen は G ドライブにデータを保存しており、G ドライブ上にある Files1 というフォルダを、Files1 という名前でも共有しています。営業部門のユーザーは、共有フォルダ Files1 にドキュメントを保存するアクセス許可を持っています。

営業部門のマネージャである Roger は、共有フォルダ Files1 内にあるドキュメントを自分の UNIX クライアント コンピュータから読み取れるようにしたいと考えています。

Carmen は、Windows XP Professional コンピュータのユーザーは共有フォルダ Files1 に問題なくファイルを保存できると言っていますが、Roger から、UNIX クライアント コンピュータ使用時は共有フォルダ Files1 を検索できないと報告がありました。

Roger が自分の UNIX コンピュータから共有フォルダ Files1 にあるファイルを読み取れるようにする必要があります。何をすべきですか (正解はそれぞれ解決策の一部です。該当するものを 2 つ選んでください)。

- A.G: Files1 フォルダに対応する追加の共有を作成し、新しい共有に Wwwroot という名前を付ける。
- B.G: Files1 フォルダに対応する Web 共有を作成する。
- C.Carmen のコンピュータにインターネット インフォメーション サービス (IIS) をインストールする。
- D.Carmen のコンピュータに Internet Explorer をインストールする。
- E.G ドライブを NTFS に変換する。
- F.C ドライブを NTFS に変換する。

答え : B、C

**14.**あなたと Stephen は、会社のデスクトップ管理者です。あなたは自分の Windows XP Professional コンピュータにプリンタを接続し、会社のネットワーク上でこのプリンタを共有するよう設定しました。DTAdmins というローカル グループのメンバーのみがこのプリンタを使用でき、あなたと Stephen のみがこのプリンタとすべての印刷ジョブを管理できるようにする必要があります。また、DTAdmins ローカル グループのメンバーについては、各自の印刷ジョブのみを管理できるようにします。このプリンタのセキュリティをどのように構成しますか。

- A.DTAdmins グループに対して "許可 - 印刷" アクセス許可を割り当てる。あなたと Stephen のユーザー アカウントに対して "許可 - ドキュメントの管理" アクセス許可を割り当てる。
- B.DTAdmins グループに対して "許可 - 印刷" アクセス許可を割り当てる。あなたと Stephen のユーザー アカウントに対して "許可 - ドキュメントの管理" および "許可 - プリンタの管理" アクセス許可を割り当てる。
- C.DTAdmins グループに対して "許可 - ドキュメントの管理" アクセス許可を割り当てる。あなたと Stephen のユーザー アカウントに対して "許可 - プリンタの管理" アクセス許可を割り当てる。

D.DTAdmins グループに対して "許可 - 印刷" アクセス許可を割り当てる。Creator Owner グループの "許可 - ドキュメントの管理" アクセス許可を削除する。あなたと Stephen のユーザー アカウントに対して "許可 - プリンタの管理" アクセス許可を割り当てる。

答え : B

15.あなたは、会社のネットワークのデスクトップ管理者です。1 台の Windows XP Professional コンピュータにプリンタを接続しました。このプリンタは、デスクトップ管理スタッフとマネージャのみが使用するものです。このプリンタをネットワーク上で DTA-Print という名前で共有し、DTA-S グループ (スタッフ メンバのアカウントを含む) と DTA-M グループ (マネージャのアカウントを含む) に "許可 - 印刷" アクセス許可を割り当てました。

その後、ジョブの印刷に長時間かかるという報告が複数のマネージャからありました。あなたは、管理スタッフが問題のある印刷ジョブを多数生成していることに気付きました。その結果、マネージャの印刷ジョブが、印刷キューの中で長時間待機する必要が生じています。

ハードウェア コストを最小限に抑えつつ、マネージャの印刷ジョブができるだけ早く印刷されるようにする必要があります。何をすべきですか。

A.Windows XP Professional コンピュータ上で、同じプリンタに対して 2 番目のプリンタ ドライバ (論理プリンタ) をインストールする。

B.この論理プリンタを DTA-Manager という名前で共有し、DTA-M グループのみに対して "許可 - 印刷" アクセス許可を割り当てる。

C.DTA-Print に対する優先順位を "1" に設定する。DTA-Manager に対する優先順位を "99" に設定する。

D.Windows XP Professional コンピュータ上で、同じプリンタに対して 2 番目のプリンタ ドライバ (論理プリンタ) をインストールする。

E.この論理プリンタを DTA-Manager という名前で共有し、DTA-M グループのみに対して "許可 - 印刷" アクセス許可を割り当てる。

F.DTA-Print に対する優先順位を "99" に設定する。DTA-Manager に対する優先順位を "1" に設定する。

G.2 台目のプリンタを Windows XP Professional コンピュータに接続する。

H.最初に定義したプリンタからプリンタ プールを作成する。

I.プリンタ プールに対する優先順位を "1" に設定する。

J.DTA-M グループに対して "許可 - ドキュメントの管理" アクセス許可を割り当てる。

K.2 台目のプリンタを Windows XP Professional コンピュータに接続する。

L.最初に定義したプリンタからプリンタ プールを作成する。

M.プリンタ プールに対する優先順位を "99" に設定する。

N.DTA-M グループに対して "許可 - ドキュメントの管理" アクセス許可を割り当てる。

答え : A

16.あなたは、会社のデスクトップ管理者です。ヘルプ デスク部門のユーザーが使用できるように、1 台の Windows XP Professional コンピュータにプリンタを接続し、このプリンタをネットワーク上で HDPrint という名前で共有しました。そして、HDPrint に対する "許可 - 印刷" アクセス許可を HDUsers グループと HDManagers グループに割り当てました。

HDUsers グループの複数のユーザーから、印刷ジョブを発行した後、印刷されるまでに数分かかることが多いと報告がありました。調査したところ、通常の使用状況で、印刷キューが 50 個の印刷ジョブを上回る長さに達することが多いことがわかりました。

**HDUsers** グループ内のユーザーに対して印刷のパフォーマンスを向上させる必要があります。何をすべきですか。

A.同じプリンタに対応する 2 番目のプリンタ ドライバ (論理プリンタ) をインストールする。2 番目の論理プリンタを **HDPrint2** という名前で共有する。**HDPrint2** に対する優先順位を "99" に設定する。

B.**HDUsers** グループ内のユーザーによって発行されるすべての印刷ジョブに対して、印刷ジョブの優先順位の設定を "99" に増やす。

C.同一のプリンタをもう 1 台 **Windows XP Professional** コンピュータに接続する。**HDPrint** のプロパティで、[プリンタ プールを有効にする] チェック ボックスをオンにする。

D.**HDPrint** のプリンタ プロパティで、[プリンタに直接印刷データを送る] オプションを選択し、[詳細な印刷機能を有効にする] チェック ボックスをオフにする。

答え : C

**17.**あなたは、会社のデスクトップ管理者です。すべての従業員は **Windows XP Professional** コンピュータを使用しており、自分のコンピュータ上のローカル **Users** グループのメンバになっています。

グラフィック部門のあるユーザーが、自分のコンピュータでリムーバブル ディスク カートリッジ ドライブを使用しています。このディスク カートリッジには、サポートされていないサードパーティ製のファイル システムが格納されています。このユーザーがディスク カートリッジにデータを保存しようとしたところ、ディスク カートリッジを再フォーマットするためのプロンプトが表示されました。しかし、再フォーマットを行おうとしたところ、"アクセスが拒否されました" というエラー メッセージが表示されました。

このユーザーがディスク カートリッジにデータを保存できるようにする必要があります。何をすべきですか。

A.カートリッジを **FAT32** 形式でフォーマットするようユーザーに指示する。

B.ディスク カートリッジから読み取り専用属性を削除する。

C.このユーザーを、コンピュータの **Power Users** ローカル グループに追加する。

D.ディスク カートリッジに対する "許可 - フル コントロール" アクセス許可をこのユーザーに割り当てる。

E.このユーザーにリムーバブル メディアのフォーマットと取り出しを許可するよう、ローカル セキュリティの設定を構成する。

答え : E

**18.**あなたは、会社のデスクトップ管理者です。すべての従業員は **Windows XP Professional** ポータブルコンピュータを使用しています。

**Richard** という営業担当のユーザーは、自分のコンピュータ上でローカル ユーザー アカウントを使用しています。**Richard** から、ポータブル **USB** プリンタに関する問題の報告を受けたため、あなたは **Richard** のコンピュータにログオンし、署名されていないドライバの読み込みに関する制限を無効にしました。他のすべてのローカル コンピュータ ポリシーの構成は、既定の設定のままにしました。

その後、**Richard** のコンピュータを再起動しました。**Richard** は **USB** プリンタを接続しましたが、[プリンタ] フォルダにはプリンタ ドライバ (論理プリンタ) のアイコンが表示されず、ドキュメントを印刷できません。

**Richard** が論理プリンタをインストールして、正常に印刷を行えるようにする必要があります。何をすべきですか。

A.**Richard** をコンピュータ上のローカル **Print Operators** グループに追加する。

B.**Richard** のコンピュータの **Boot.ini** ファイルに、**/fastdetect** スイッチを追加する。

C. ローカル セキュリティ ポリシー設定で [ユーザーがプリンタ ドライバをインストールできないようにする] を無効にする。

D. ドライバ署名オプションを変更し、[この操作をシステムの既定にする] チェック ボックスをオンにする。

答え : D

**19.**あなたは、会社のデスクトップ管理者です。すべてのクライアント コンピュータで **Windows XP Professional** が動作しています。現在グラフィック部門にあるコンピュータのうち、**10** 台には **2** 基のプロセッサが搭載されています。

あなたは、グラフィック部門の他のコンピュータにも、それぞれ **2** 基目のプロセッサを搭載したいと考えています。**1** 台のテスト用コンピュータに **2** 基目のプロセッサを搭載しました。そのコンピュータを起動すると、起動プロセスが正常に開始されましたが、その後終了し、次のエラー メッセージが表示されました。

**"STOP: 0x00000079 HAL\_MISMATCH"**

コンピュータを再起動しても、やはり動作が停止し、同じエラー メッセージが表示されました。**2** 基目のプロセッサを取り外したところ、コンピュータは正常に起動しました。他のテスト用コンピュータに **2** 基目のプロセッサを搭載したときも、同じ **STOP** エラーが発生しました。

このエラーを解消して、他のすべてのコンピュータにも **2** 基目のプロセッサを搭載する必要があります。何をすべきですか。

A. **2** 基目のプロセッサを搭載する前に、マルチプロセッサ **HAL** を各コンピュータにインストールする。

B. **2** 基目のプロセッサを搭載する前に、マルチプロセッサ **APM** に対応するよう各コンピュータのシステム **BIOS** を構成する。

C. **2** 基目のプロセッサを搭載した後に、回復コンソールを使用して各コンピュータを再起動し、**Windows XP Professional CD-ROM** からマルチプロセッサ **HAL** ファイルをコピーする。

D. **2** 基目のプロセッサを搭載した後に、各コンピュータをセーフ モードで起動する。**SSDP Discovery Service** サービスのスタートアップの種類を "手動" に設定する。

答え : A

**20.**あなたは、会社のデスクトップ管理者です。グラフィック部門のすべての従業員は、同一のデュアルプロセッサ **Windows XP Professional** コンピュータを使用しています。また、グラフィック部門の従業員は、**32** ビット **Windows** アプリケーションのみを使用しています。

グラフィック部門のユーザーである **Veronica** から、特定のカスタム アプリケーションを実行するときにシステムのパフォーマンスが低下するという報告がありました。このアプリケーションは、**Windows 2000** 環境でマルチプロセッサを使用するように設計されています。**Veronica** によると、パフォーマンスの問題は最近になって発生するようになったということです。

**Veronica** のコンピュータでパフォーマンスを向上させる必要があります。何をすべきですか。

A. コマンド ラインに **Start /separate** コマンドを含む、そのアプリケーションのショートカットを作成する。

B. **Windows 2000** 互換モードを使用して動作するように、そのアプリケーションを構成する。

C. **Automatic Programmable Interrupt Controller (APIC)** 対称型マルチプロセッシングをサポートするように、**Veronica** のコンピュータでシステム **BIOS** をアップグレードする。

D. **Veronica** のコンピュータでプロセッサ アフィニティ オプションを構成し、すべてのアプリケーション プロセスが両方のプロセッサを使用するようにする。

答え : D